

事業の基礎情報

実施主体	国際興業株式会社
事業実施地域	埼玉県川口市
共創の類型	官民共創 ・ 交通事業者間共創 ・ 他分野共創
他分野共創の類型	医療・介護・福祉 ・ こども・子育て ・ 教育・スポーツ・文化 ・ 商業・農業 ・ 宅配・物流 エネルギー・環境 ・ 地域・移住 ・ 金融・保険 ・ 観光・まちづくり ・ その他
共創パートナー	川口市、埼玉高速鉄道
運行形態	実証事業（路線バス）
運行主体	国際興業株式会社

取組の概要

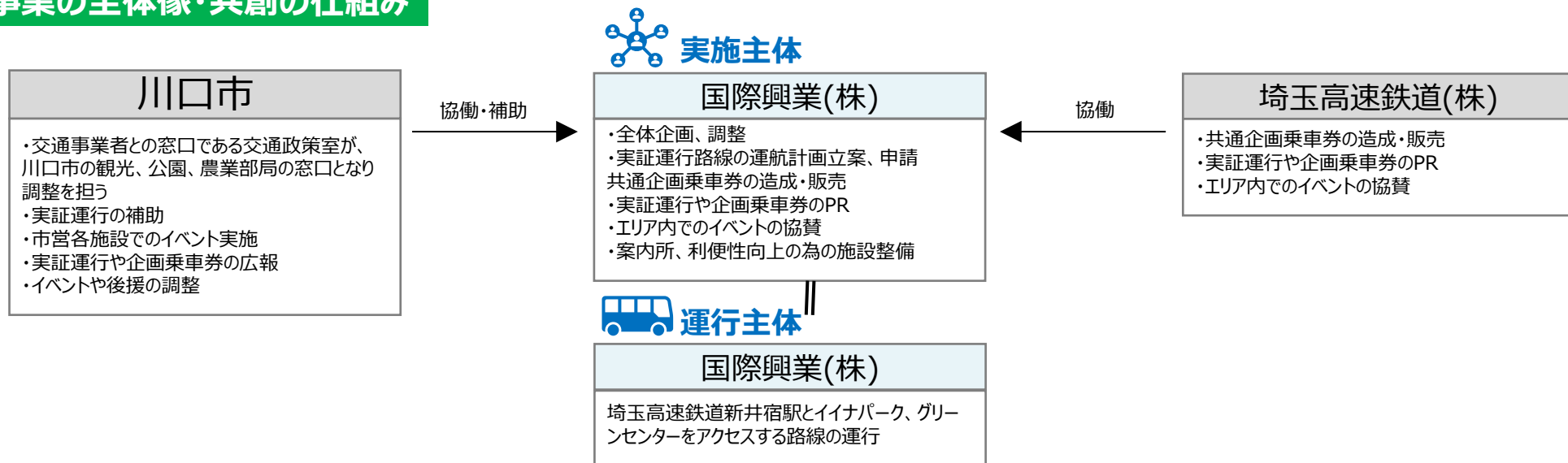
（現状の地域課題と事業目的）

川口市内の集客施設は、市外広域からの集客をあまり意識しておらず、またハイウェイオアシスや道の駅に併設されたマイカー利用前提の施設が多い。鉄道駅とそれらの施設をアクセスするバスを運行することにより公共交通アクセス改善しモビリティマネジメントを推進するとともに、鉄道とバスを利用しより広域に回遊できる企画乗車券を同時発売。日光御成街道や鳩ヶ谷宿や川口名産の植木をアピールする農業施設等への回遊性向上、同時に関東運輸局の江戸街道プロジェクトと連携することで、川口エリアの面としての魅力を体験できるよう促し、地域の魅力増進、公共交通の利用促進を図る。

（事業の概要）

1. 国際興業(株)が埼玉高速鉄道新井宿駅と川口市営の赤山歴史自然公園(通称：イイナパーク)やグリーンセンターをアクセスする路線を開設し、実証運行を行う。
2. 国際興業(株)と埼玉高速鉄道(株)が協働し、2の路線を含む川口市内を回遊できる企画乗車券を造成し販売。
3. 市内路線の観光利便性向上のため、バス案内所開設、多言語表示の施設整備を行う。

事業の全体像・共創の仕組み



取組の詳細

(地域の関係者との連携・協働)

- 実証運行に当り、ルート上の施設を運営する川口市、駅のある埼玉高速鉄道が協働することにより、実効的なPRや地域イベントとの連携が可能になる。
- 鉄道事業者とバス事業者が共同企画乗車券を発売することにより、自社利益のみを追求する「囲い込み思考」を排し、地域を面的に回遊可能となり、地域や乗客利便性重視の全体最適が実現できる。

(実証事業により見込まれる効果)

- 市内の公共交通利用者増(埼玉高速鉄道、国際興業バス、相互の乗継)
- 市内各施設の利用者増(公共交通利用での来場比率増)
- 川口市の市外からの入込客増

取組の詳細

(事業実施手順・スケジュール)

1. 実証運行

6/1より運行開始
2/28まで(予定)

2. 企画乗車券

1に合わせて発売
11/30まで発売(12/31まで使用可)

3. 川口駅前案内所の整備 6月

4. その他

利便性向上の設備改善は期間中随時実施
令和7年1月以降、実績検証を行い、今後の実装化を検討

(補助事業実施後の予定)

単独路線としての収益化が理想だが、実証の結果を踏まえ、継続可能なスキームを検討。

今後の川口市の公共交通計画の中で、そのスキームを盛り込むよう並行して検討を行うとともに、引き続き公共交通利便性の向上を進める。

鉄道とバスの共通乗車券は今回は紙券で販売するが、今後は電子チケットや乗継割引制度等も検討する。

